未来実装力。

MIRAIT ONE

2026年度 第２四半期決算発表
および今後の経営戦略に関する
記者発表会

2026年11月9日

株式会社ミライト・ワン

本日のご説明

Ⅰ 2026年度 第2四半期決算概況

Ⅱ MIRAIT ONE Group Vision 2030 の進捗状況

Ⅲ 重点取り組み施策

Ⅳ 新中期経営戦略の策定

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

Ⅰ．第２四半期決算概況

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

2026年度 第2Q 決算サマリー

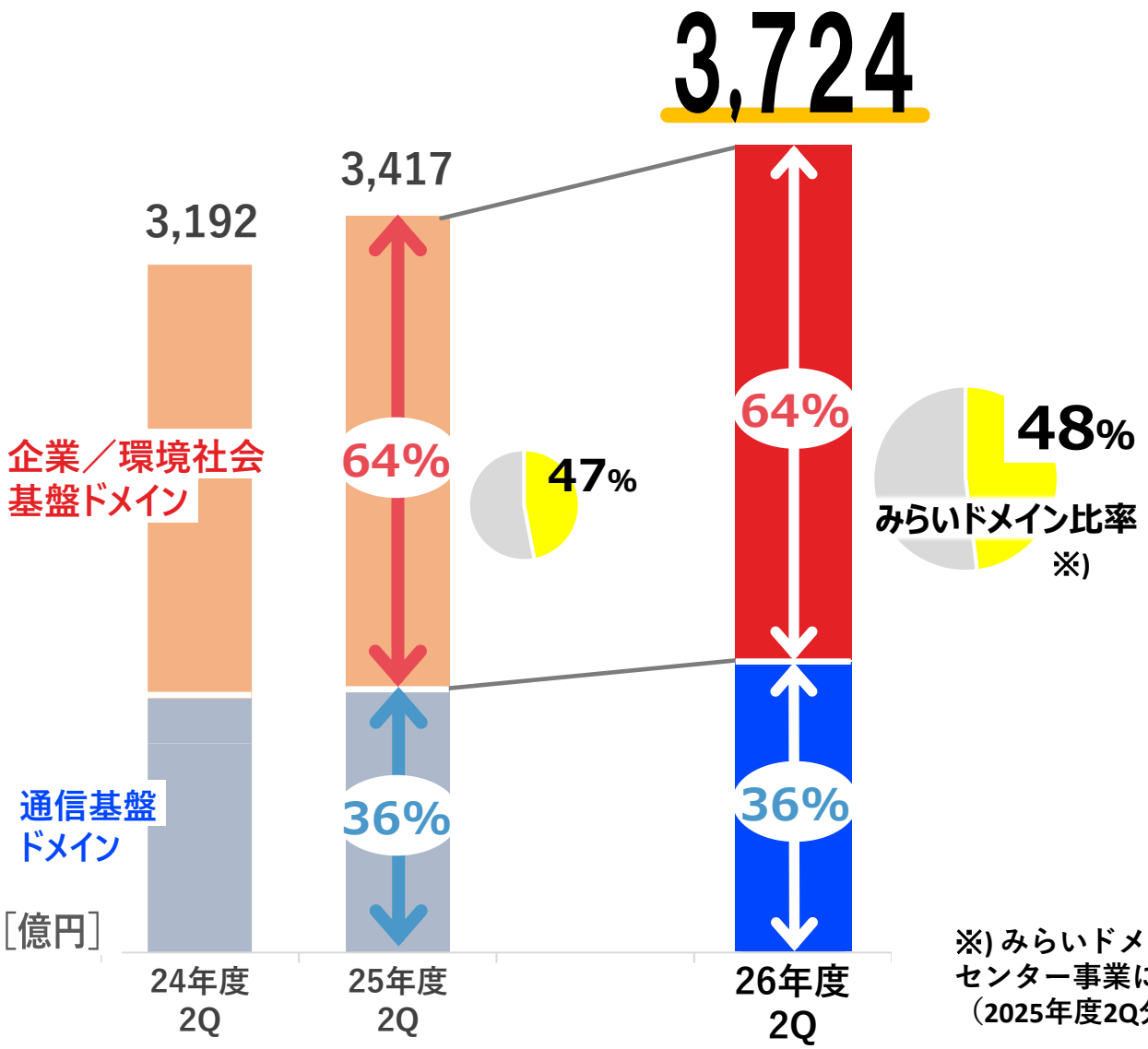
増収増益　すべてにおいて過去最高を更新

（億円）

	2025年度 第2Q 実績	2026年度 第2Q 実績	増減額
受注高	3,417	3,724	＋307
売上高	2,588	2,845	＋257
売上総利益（同率）	367 (14.2%)	431 (15.1%)	＋64 (＋0.9p)
EBITDA（同率）	147 (5.7%)	197 (6.9%)	＋50 (＋1.2p)
営業利益（同率）	79 (3.1%)	123 (4.3%)	＋44 (＋1.2p)
純利益	46	82	＋36

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

受注高



307億円増

（+9.0%）

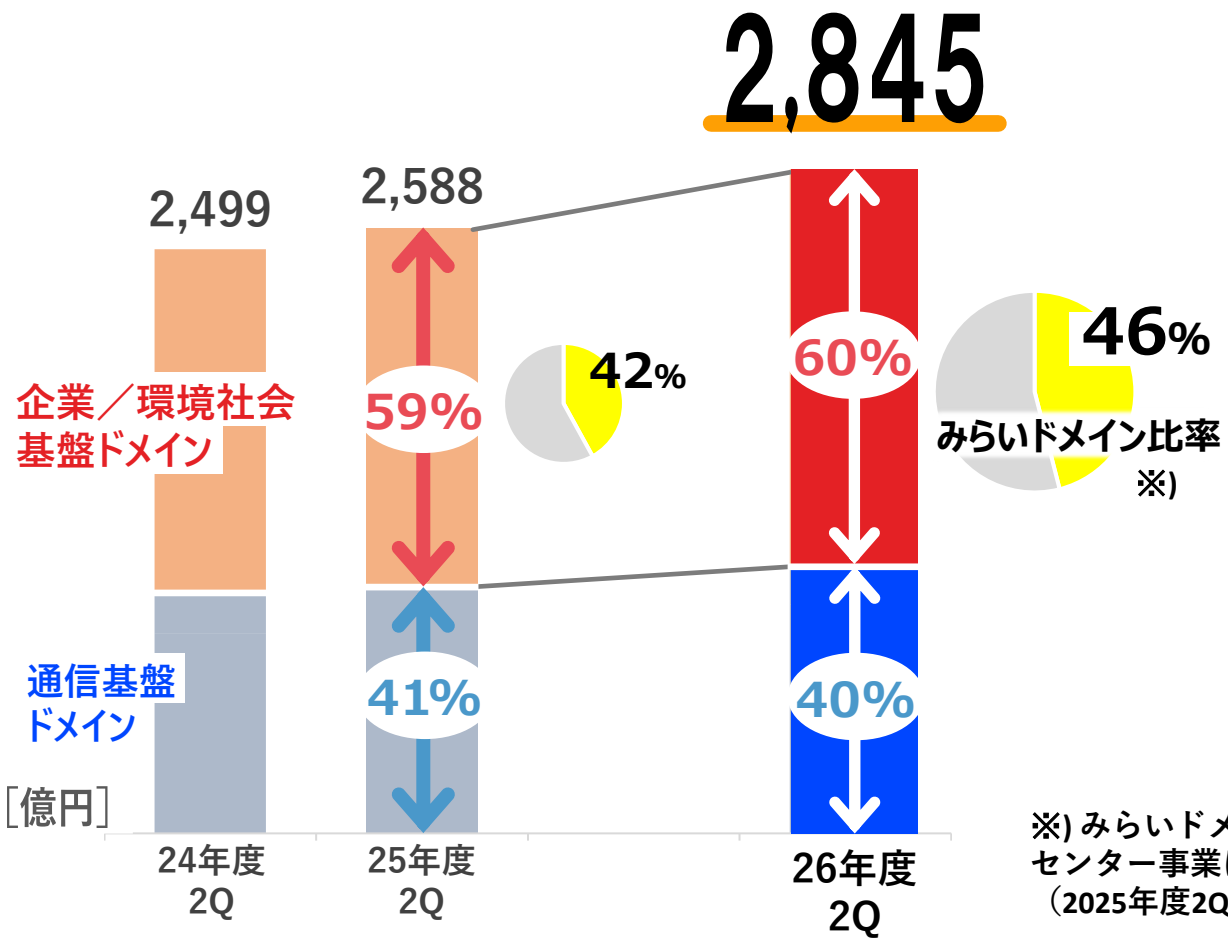
非キャリア事業: +183億円
キャリア事業: +124億円

- ○ 環境・社会
- ○ ICTソリューション
- ○ NTT
- ○ マルチキャリア

※) みらいドメイン比率には、現在注力しているデータセンター事業に関する空調・電気工事等も含めております。
（2025年度2Q分も修正済）

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

売上高



257億円増

（+9.9%）

非キャリア事業: +178億円
キャリア事業: +79億円

- 環境・社会
- ICTソリューション
- NTT
- マルチキャリア

※) みらいドメイン比率には、現在注力しているデータセンター事業に関する空調・電気工事等も含めております。（2025年度2Q分も修正済）

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

売上高（事業区分別）

企業/環境社会基盤ドメイン 1/2

環境・社会イノベーション事業



売上高

827 億円

（対前期 ▲2億円）

- ○ 企画・コンサル
- ○ 土木・水道
- ▲ 電気・空調
- ▲ 建築・リノベーション

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

売上高（事業区分別）

企業/環境社会基盤ドメイン 2/2

ＩＣＴソリューション事業



売上高

879 億円

（対前期 ＋180億円）

○ グローバル

○ LAN等

－ 物販

▲ ソフト

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

売上高（事業区分別）

通信基盤ドメイン 1/2

ＮＴＴ事業



売上高

979 億円

（対前期 ＋76億円）

○ 固 定

○ モバイル

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

売上高（事業区分別）

通信基盤ドメイン 2/2

マルチキャリア事業



売上高

160億円

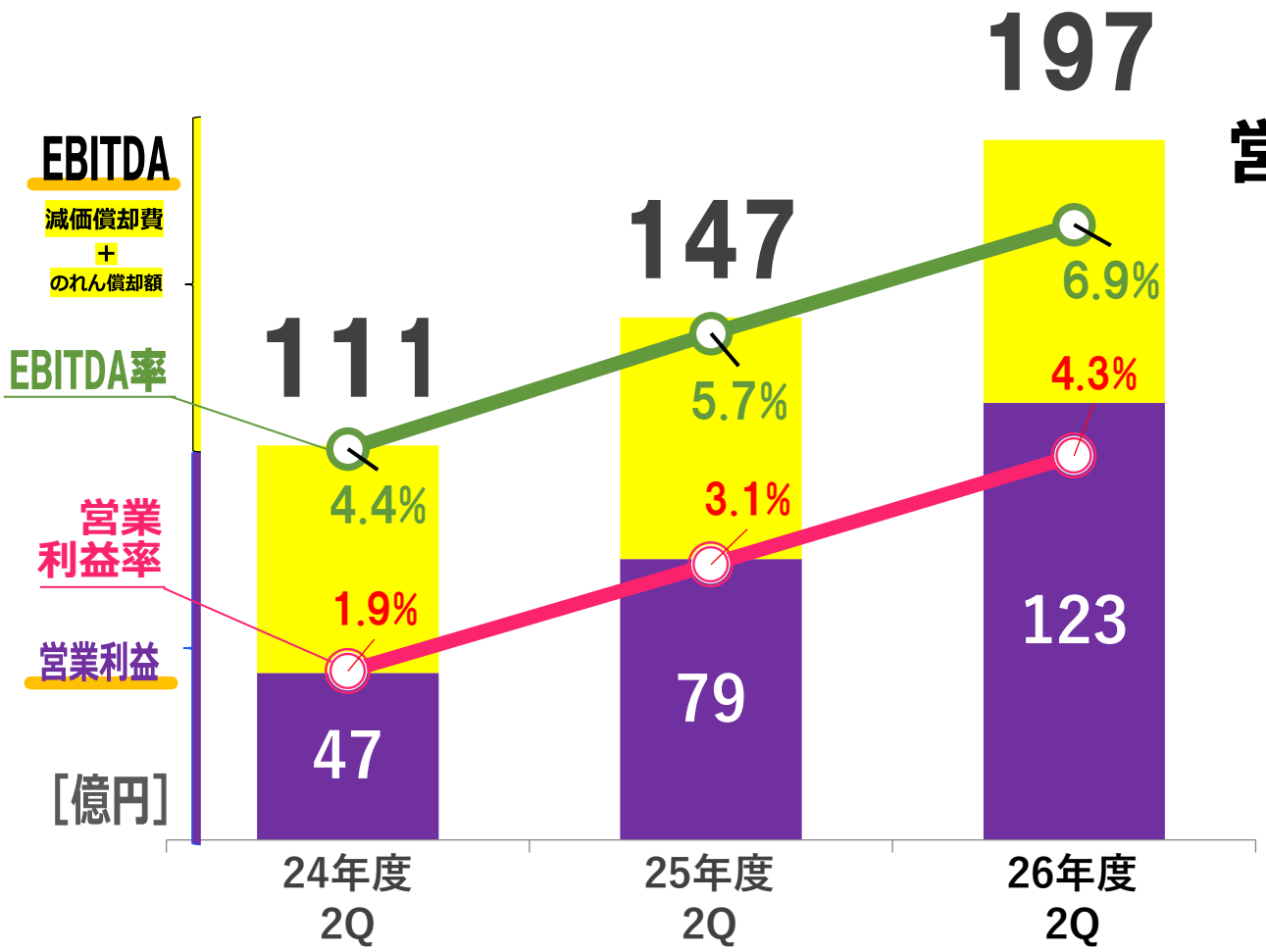
（対前期 ＋3億円）

▲ モバイル

○ 固定・ＣＡＴＶ

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

営業利益・EBITDA(率)

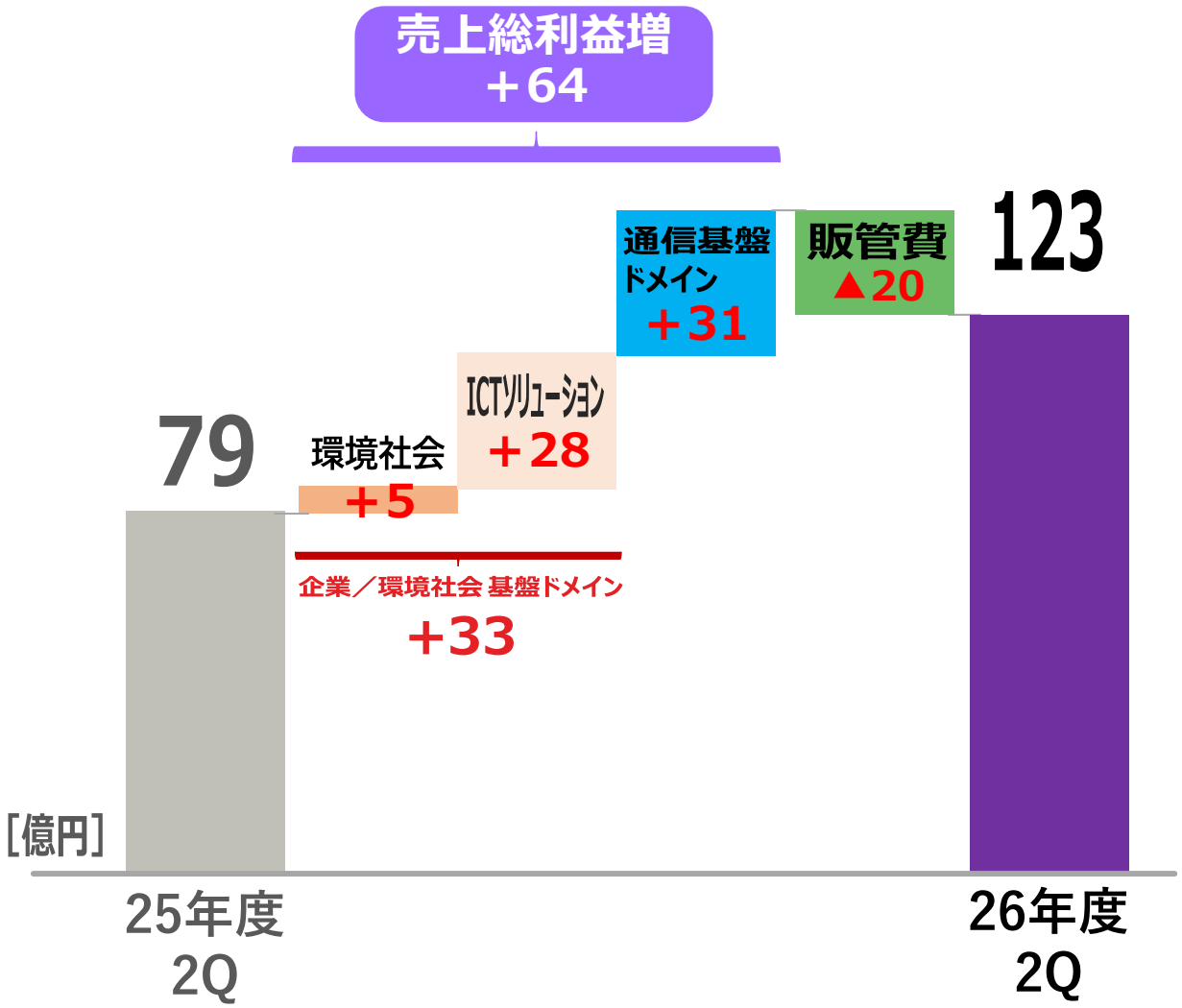


EBITDA
50億円増
(+34.0%)

営業利益
44億円増
(+55.7%)

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

営業利益対前期比較



売上総利益

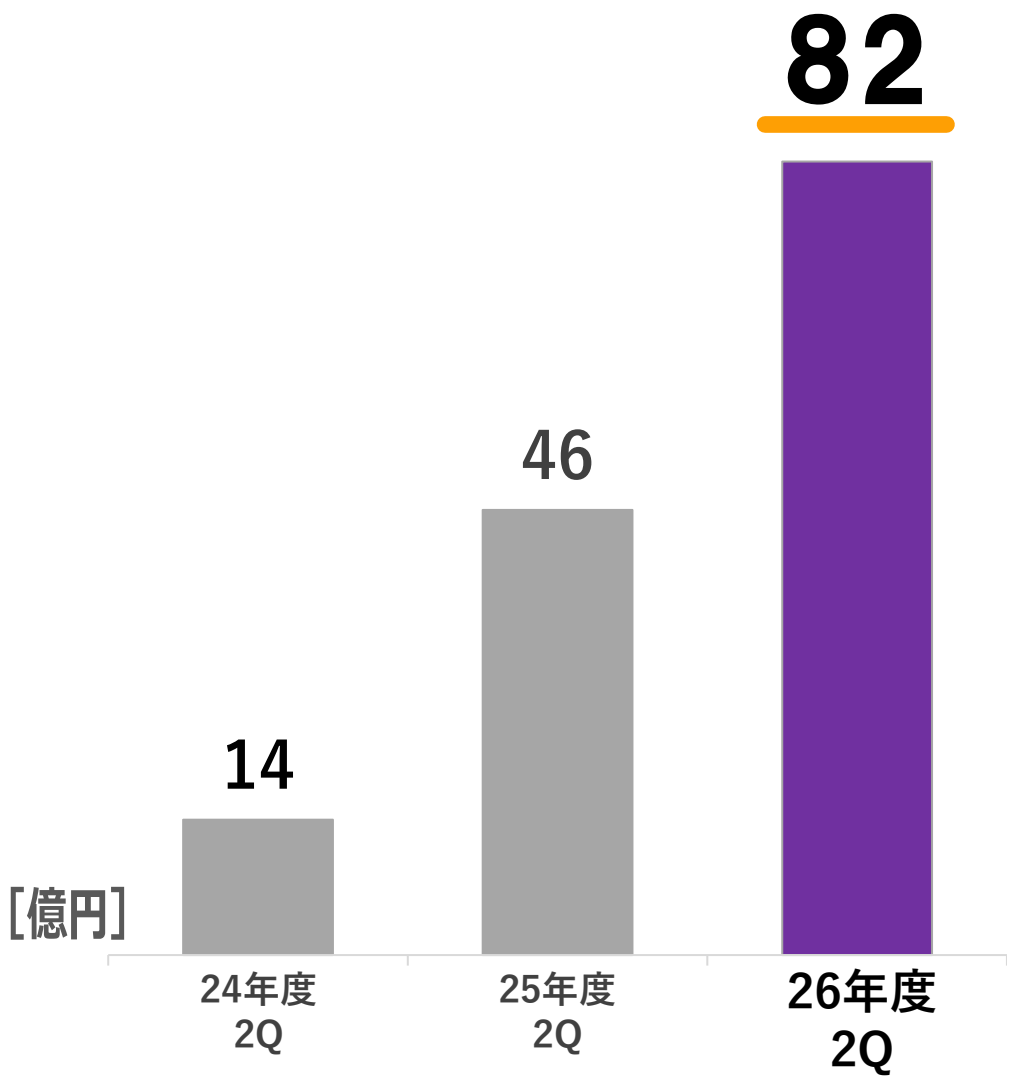
64億円増

（+17.4%）

- 企業/環境社会基盤ドメイン：33億円増
- 通信基盤ドメイン：31億円増

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

純利益



36億円増益

(+78.3%)

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

2026年度 通期計画

通期の業績予想は期初計画通り

（億円）

	2025年度 通期実績	2026年度 通期計画	増減額	増減率
受注高	6,587	7,200	+613	+9.3%
売上高	6,024	6,600	+576	+9.6%
売上総利益 （売上総利益率）	930 （15.4%）	1,030 （15.6%）	+100 （+0.2pt）	+10.8%
EBITDA （EBITDA率）	485 （8.1%）	550 （8.3%）	+65 （+0.2pt）	+13.4%
営業利益 （営業利益率）	343 （5.7%）	400 （6.1%）	+57 （+0.4pt）	+16.6%
当期純利益	233	255	+22	+9.4%

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

財務・資本戦略

株主還元の充実

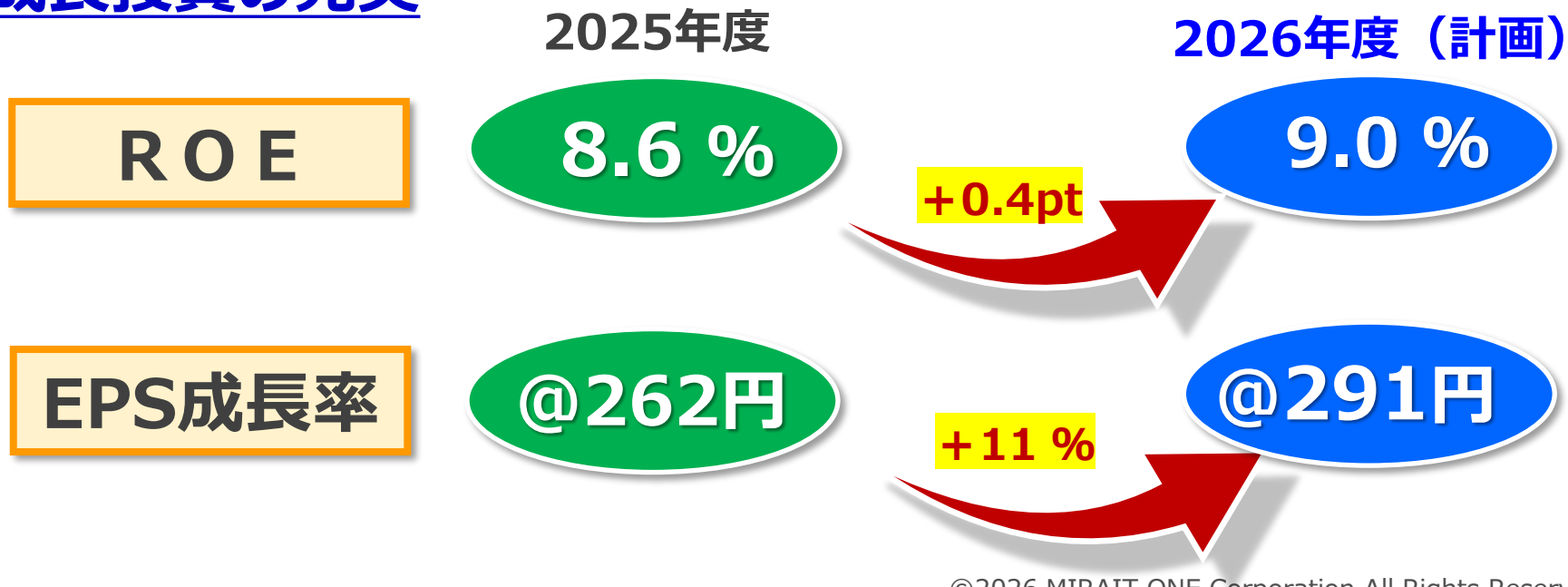
総還元性向（ターゲットレンジ）50～70%

総還元性向 64%

一株当たりの年間配当金　95 円（前年比 10円 増配）

自己株式取得　下期追加　20 億円（年度計 80億円）

成長投資の充実



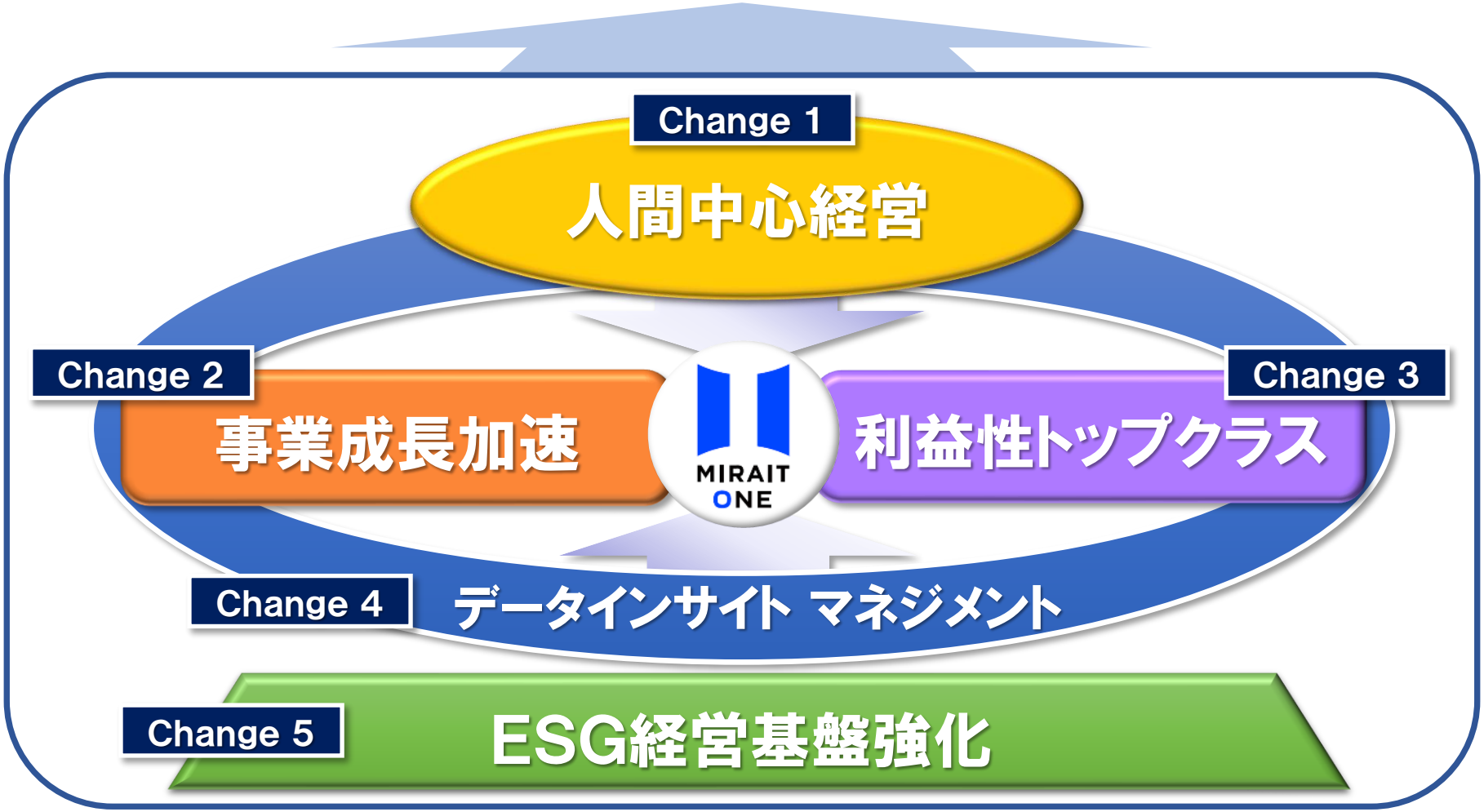
©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

Ⅱ. MIRAIT ONE Group Vision 2030 の進捗状況

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

新事業戦略：5つの事業変革 5Changes

MIRAIT ONE Group Vision 2030



©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

Change 1 人間中心経営の進展

[対計画の進捗]
40%以上 ☀
20～40% ☁
20%未満 ☂

	2025年度	2026年度 上半期	2026年度
成長分野への人財流動	累計 900名＋	▶ 人財流動実績 累計1,000名＋ ☀ ▶ リアルキャンパスの拡充（DC分野、建物電気など）	1,000名＋
みらいカレッジ	パートナー企業利用率 65.2%（延べ356社） 講座数（累計） 606講座 利用実績 21,308名（延べ26,459名）	▶パートナー企業利用率 63.1%（延べ365社） ☀ ▶講座数 累計685講座（内：内製講座358） ☀ ▶利用実績 21,503名（延べ 27,565名） ☀	70%+ 650講座＋ （内：内製講座330）
ワークライフスタイル改革の推進	エンゲージメントサーベイ スコア 52.4 新卒採用 120名 人事制度改革 健康経営KGI設定	▶エンゲージメントサーベイ スコア 52.4 ⇒ +1.7 ⇒ スコア 54.1 ☀ ▶障がい者雇用率 3.04%（26年7月1日時点） ☀ 社内での雇用に加え、農園型雇用も開始 ▶2027年度入社予定者 約210名 ☀ ▶屋外業務手当の新設（4月～） ▶高度なスキル・専門性を重視した処遇への人事制度改革 ☀ ⇒専門職群新設と年齢給廃止による年功要素縮減、手当等の拡充 ▶ミライト・ワン主要グループ会社全社で、健康経営優良法人認定取得 ミライト・ワン順位 701~750位/4175社 ☀	エンゲージメントの向上 スコア52以上の維持 2.7%以上 100名以上 ホワイト500取得（上位500社）

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

Change 2 事業成長加速

[対計画の進捗]
40%以上
20～40%
20%未満

	2025年度	2026年度 上半期	2026年度
街づくり・里づくり 企業DX・GXの推進	売上 129 億円 （受注 340億円）	売上 51 億円 （受注 164 億円） ▶ 地域新電力会社設立によるエネルギー事業展開（浪江町/南相馬市） ▶ リゾート施設建設工事 ▶ レジャー施設整備工事 等	売上 300 億円 （上半期計画 120億円）
グリーンエネルギー事業の拡大	売上 170 億円 （受注 250億円）	売上 86 億円 （受注 155 億円） ▶ グループ間連携の推進（クロスセル提案、受注拡大） ▶ 協業プレイヤーとの連携強化、新規取引先開拓（再エネ、蓄電所等の案件拡大）	売上 300 億円 （上半期計画 90億円）
グローバル事業の拡大	売上 545 億円	売上 340 億円 データセンター関連事業 225 億円 通信建設・タワー事業 60 億円 電気設備事業 55 億円	売上 550 億円

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

Change 2 事業成長加速

[対計画の進捗]
40%以上
20～40%
20%未満

	2025年度	2026年度 上半期	2026年度
三位一体※1シナジー	受注 259 億円	受注 81 億円 **建築事業** 21 億円 ▶ 行政機関新築工事 ▶ ビル建て替えに伴う解体工事　他 **公益インフラ構築・マネジメント事業** 52 億円 ▶ 産業用地造成工事 ▶ 駅周辺の駐輪場整備 他 **ゼロカーボンシティ事業** 8 億円 ▶ 地方自治体LED関連事業　他	受注 300 億円 （上半期計画 120億円）
データセンター事業	受注 570 億円	受注 700 億円 ▶ 国内におけるDC関連受注の大幅増 <主な大型案件> ・建物DC（電気）200億円 ・DC-UPS 65億円 ・コンテナ型DC 50億円 ▶ 海外におけるDC工事の需要増（ラントロビジョン） ▶ AALC水冷コンテナ型DCの実証設備設置（国内初 ※2）	受注 1,000 億円

※1 西武建設、国際航業、ミライト・ワン
※2 国内初：自社調べ

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

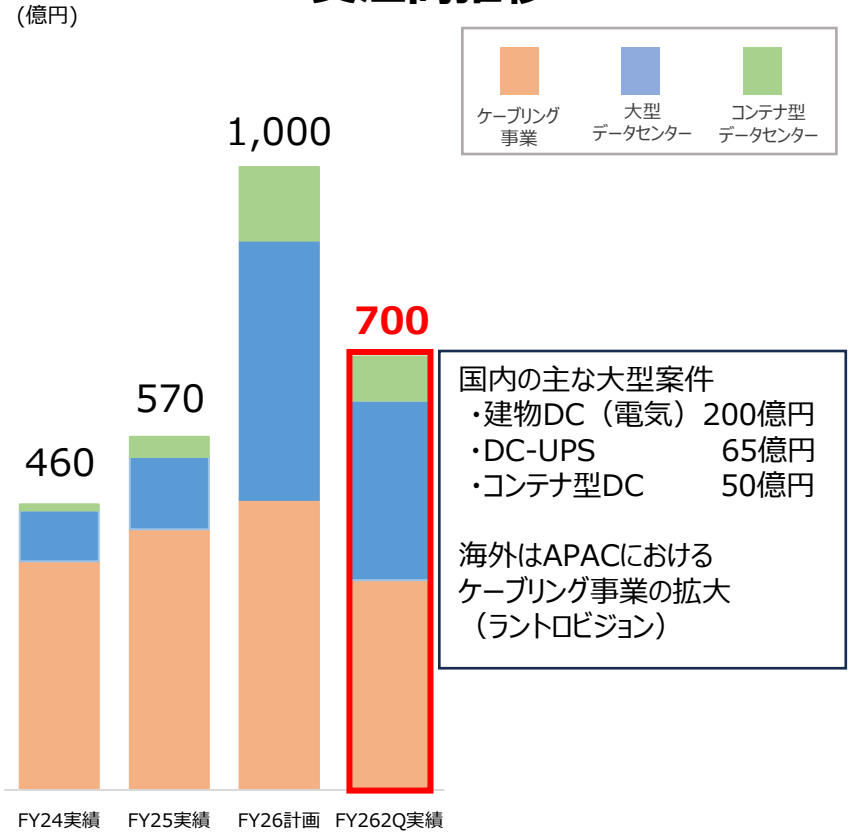
データセンター事業の取り組み

◇グループのリソース集中とパートナー等との協業推進により、ハイパースケーラー向け大型DCからコンテナ型DCまで幅広いラインナップでカバー

◇受注高は上半期終了時点で700億円（進捗率70%）と好調に推移

◇さらなる事業拡大に向けて、ワットビット連携と地方分散に貢献

受注高推移



国内の主な大型案件
- ・建物DC（電気）200億円
- ・DC-UPS 65億円
- ・コンテナ型DC 50億円

海外はAPACにおけるケーブリング事業の拡大（ラントロビジョン）

「分散型DC」と電力の「地産地消」

AALC水冷コンテナ型データセンター

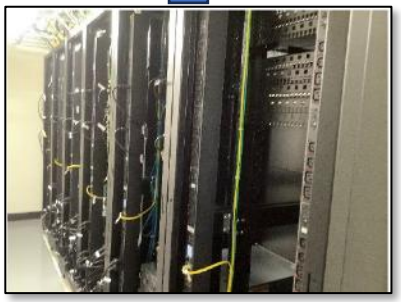


分散DC 分散電力（地産地消）





千葉県内グリーンDC
（農地転用⇒再エネ余剰電力の活用例）



愛媛県内グリーンDC
（遊休施設の利活用モデル）

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

Change 3 利益性改善の進捗状況

[対計画の進捗]
40%以上
20～40%
20%未満

～2025年度	2026年度 上半期	2026年度
3社統合効果 累計 26 億円 ～2024年度削減分を継続	▶継続的な経費削減施策の推進 （通信費、事務用品費、システム関係費用等） ▶BPO対象業務・範囲の拡充、業務効率化ツールの導入 ▶本社移転に伴う諸経費の削減	40 億円
通信基盤ドメインの売上総利益率改善 3.1pt向上 （13.0⇒16.1%） 2022⇒2025年度	3.2pt向上（2022年度 13.0⇒2026年度2Q 16.2%） 参考：2025年度2Q 14.4%⇒2026年度2Q 16.2%（+1.8pt） **バリューチェーン改革** ▶施工プロセス・システムの標準化 ▶現場DXの推進による稼働省力化 ▶エリアフリー化の促進などによる柔軟なリソースシフト **組織再編等による効率化** ▶子会社の統合による効率化 （2026.7 ミライト・ワン・コアリンクス） ▶リソース相互支援など一体運営推進による固定費削減	キャリア事業 利益率 3pt+ 向上 （対2022年度）

※Change3の効果は年度で評価

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

Change 4 データインサイト経営

[対計画の進捗]
40%以上
20～40%
20%未満

～2025年度	2026年度 上半期	2026年度
DX人財育成 DXリーダ人財 120名	▶ DXリーダ人財 累計176名（+56名）	DXリーダ人財 累計250名（今期計画 130名）
AI活用 アクティブユーザ 10,000名超 AI活用事例共有 1,100件	▶ アクティブユーザ数 11,600名【グループ全体の78%】 ▶ 活用事例共有 累計1,900件 ▶ 現場のAI内製開発「Coding Challenge」推進 事例 ・EV充電設備設計提案ツール（6月～） ・SFA受注分析ツール（8月～） ▶ 施工DX「現場完結型ソリューション」本格導入（10月～）	アクティブユーザー数 12,000名 活用事例共有 累計2,000件
データインサイト施策 データインサイト経営実現のための成功モデル創出施策に着手 文書データインサイトに向けた共通基盤の利用推進 3,600名	▶ AIアプリ/ダッシュボードの実業務での運用開始 ・「赤字リスク予測モニタリングアプリ」の本格導入（7月～） ・「資材調達分析ダッシュボード」の試行導入（9月～） ▶ 文書データインサイトを可能とするファイルサーバのクラウド一元化環境の利用推進 4,000名	データインサイト経営の実践

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

現場のAI内製開発「Coding Challenge」推進

Coding Challenge 「育成から能力の解放へ」

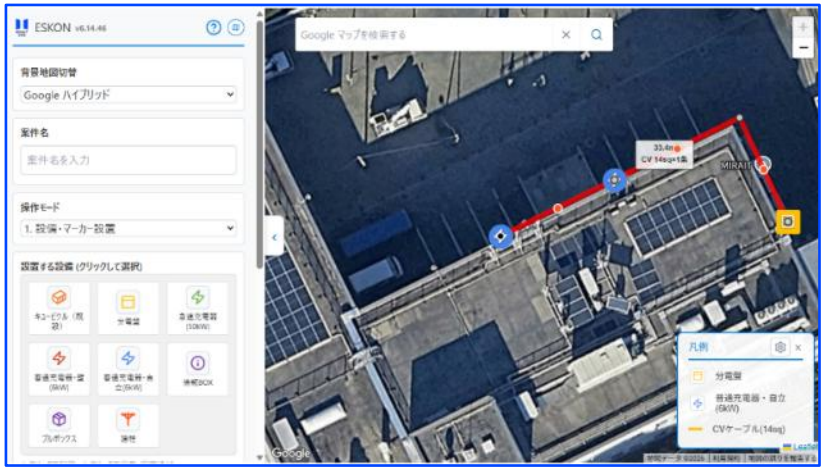
現場社員が自発的に業務改善アプリを
開発する実践型の共創プロジェクト。

現場の業務改革推進者
×
最新開発環境
×
トップエンジニア伴走支援



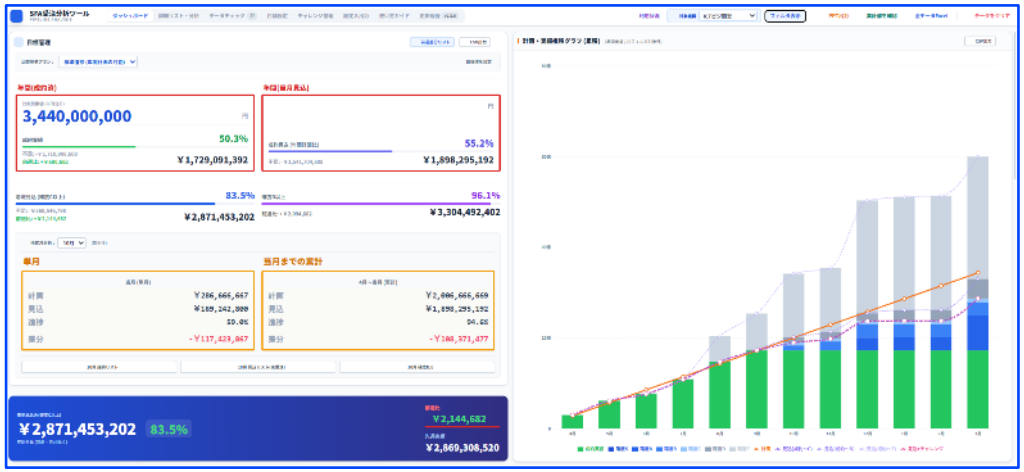
事例１： EV充電設備設計提案ツール

Google Mapに配線・配管計画を可視化
する営業・施工支援ツール（ESCON）



事例２：SFA受注分析ツール

AI分析を実装したSFA受注管理ダッシュボード



©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

Change 5 ESG経営基盤強化の取り組み

[対計画の進捗]
40%以上 ☀
20～40% ☁
20%未満 ☂

	～2025年度	2026年度 上半期	2026計画	中期目標
環境				
温室効果ガス(GHG)削減	一般車両EV+HV車更改推進 2025年度 44% 2024年度 GHG累積削減率【2020年度比】(※1) スコープ1,2 ▲25.3% スコープ3 ▲20.2%	GHG削減施策推進 ▶ 一般車両EV+HV車更改推進 47%【1Q実績】 ☀ 2025年度GHG累積削減率 開示(※1) 【2020年度比】スコープ1,2 ▲37.7% スコープ3 ▲25.1%	一般車両更改 50%+	2030年度目標(※1) スコープ1,2 ▲42% スコープ3 ▲25% 【2020年度比】
産業廃棄物最終処分率	2024年度 1.71%	▶ 省令改正に向けた運用厳格化 ▶ 2025年度最終処分率 開示 ⇒3.27%(※2)		2030年度目標 1.5%以下
安全				
	重大人身事故 1件 重大設備事故 0件	▶ 重大人身事故発生件数 1件 ▶ 重大設備事故発生件数 0件		ゼロ（常時）
生物多様性・自然資本		NEW ▶「自然資本への影響評価」と「環境保全の取組」のTNFD情報開示充実		
ESG評価／認定		NEW えるぼし(3段階目) ミライト・ワン NEW 大阪市女性活躍リーディングカンパニー ミライト・ワン NEW INDEX構成銘柄に選定(4年連続) FTSE JPX Blossom Japan Sector Relative Index		

(※1) GHG削減目標／排出量は国際航業を除くミライト・ワングループの値(国際航業を含むグループ全体の値は別途HP等で開示)
(※2) 2025年度は、2024年度と比較すると、産業廃棄物の総量が約28%減ったものの、建物解体工事等の実施により、石綿含有廃棄物等のリサイクル困難な廃棄物が3.7倍に増加。

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

Ⅲ. 重点取り組み施策

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

技術開発に関する取り組み

◇2026年7月に設置した「イノベーションセンター」により、AI/DXや高度データセンター、サステナビリティ領域等の先端技術・事業開発を加速

◇東北大学との防災・減災に関する『共創研究所設立』に向けた検討開始

今後取り組む3つの技術領域の柱	社会・環境課題解決への貢献
Ⅰ Construction-AI ・ ロボティクス技術	建設現場などの労働力不足問題
Ⅱ 地方創生 & GX・AIデータセンタ技術	地方創生・脱炭素・エネルギー問題
Ⅲ インフラ 「まちづくり」「まちまもり」技術	持続可能な社会インフラの維持

MM先進イノベーションラボでの技術開発

①*DC*冷却技術の研究

②コンテナ型DCの設計基準策定

MIRAIT ONE × MORGENROT

③*GPU*提供サービスの検証

④次世代通信技術を活用した研究

Token as a Service技術検証



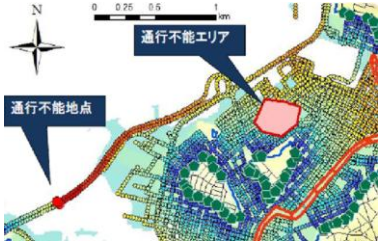
東北大学との共創研究所設立に向けた検討開始

※2027年4月設立に向けた検討を開始

MIRAIT ONE × 東北大学

インフラ予防保全
避難支援・復興支援

＜最先端技術×通信インフラ関連技術＞
・空間情報、デジタルツイン、ロボティクス、フィジカルAI等



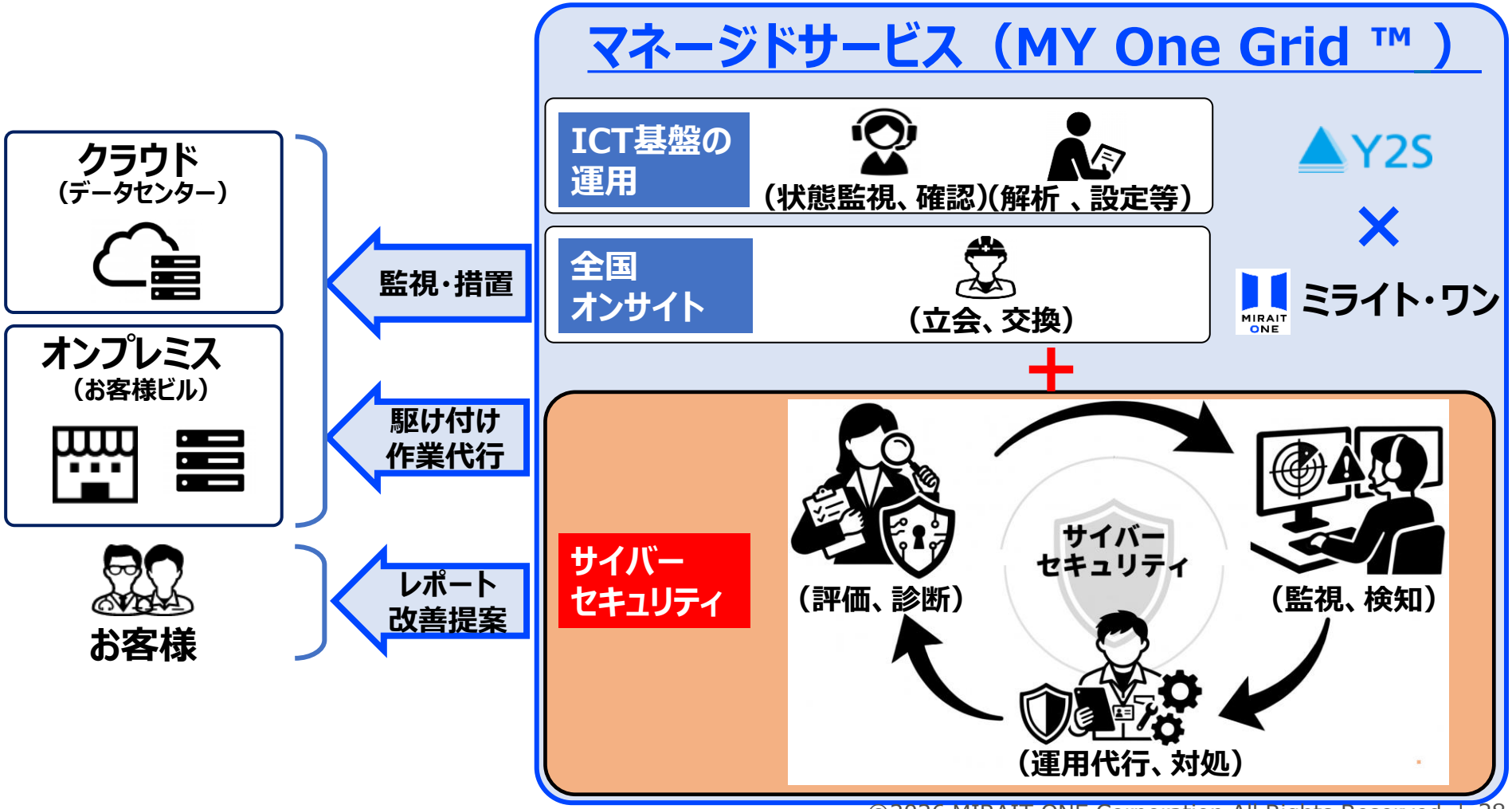


©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

サイバーセキュリティの新メニュー

◇クラウド／オンプレ統合マネージドサービス「MY One Grid™」にサイバーセキュリティメニューを追加（10月29日～）

◇今後はICTからOTセキュリティ領域への拡大を検討



©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

施工DX「現場完結型ソリューション」

NTT事業の関東35拠点に本格導入（10月～）

「現場完結」を支える2つの機能

1.デジタル帳票化

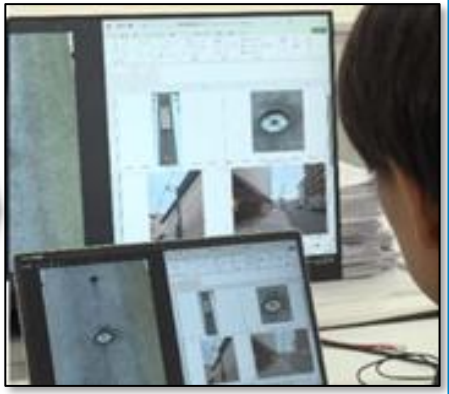


▶お使いの帳票をノーコードでそのままデジタル化
▶データの入力/報告は現地で完結
▶帰社後の二重入力を、ゼロにします

現場で報告書作成完結



同時に事務所で確認可能



2.マニュアルAI検索



▶自分で「探す」時代から、AIに「聞く」時代へ
▶質問は「いつもの言葉」で話しかけるだけ
▶ドキュメントの要約と図表で、一発回答！

疑問・不明点を AIにより ドキュメント要約と
図表表示 で一発回答



©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

Ⅳ. 新中期経営戦略の策定

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

新中期経営戦略の策定

現在、MIRAIT ONE Group Vision 2030は中間地点、社会や市場の大きな変化に対応するため2027年5月にVisionのアップデートと第6次中期経営計画の策定を予定

FY2022 ～ FY2026　FY2027 → FY2030

Purpose（存在意義） ～技術と挑戦で「ワクワクするみらい」を共創する～

Mission（社会的使命）

MIRAIT ONE Group Vision 2030

マテリアリティ（取り組むべき重要課題）

環境にやさしい社会 / 安心・安全で豊かな社会 / 多様な人財を尊重し、高めあう文化 / 公正・透明な企業グループ　をつくる、まもる

5Changes（事業変革）

Visionのアップデート　～2027年5月発表予定～

事業基盤の5つの進化 で 事業における3つの超越 を！

中期経営計画

第5次（2022-2026）

第6次（2027-2030）　～2027年5月発表予定～

（事業戦略、業績目標、BS面のKPI、キャッシュアロケーション、非財務目標 等）

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

Visionのアップデートの背景

これまでの「Vision 2030」の進捗を踏まえ、市場環境の変化と深刻化する社会課題へ対応するために「Vision 2030」を次なるステージへアップデート

Vision 2030の主な進捗状況

- **人間中心経営の定着**
  （成長事業を支える人事制度改革等）
- **非通信事業の拡大**
  （M&A、DC事業等）
- **利益性の向上**
  （現場DX推進、構造改革等）
- **データインサイト経営の推進**
  （システム基盤構築、AI/DX活用等）
- **社会課題解決へ貢献**
  （環境配慮の街づくり、GHG削減等）

【2030に向けた課題】

- **更なるオーガニック成長の加速**
  （通信事業・非通信事業拡大）
- **更なる事業シナジーの創出**
  （連携事業拡大と投資リターン拡大）
- **人財確保と人財育成**
  （電設系、SI系等人財強化）
- **サステナブル事業の加速**
  （リカーリング事業拡大、社会課題解決）

【市場環境の変化】

- **AI関連投資の維持拡大**
  （DC基盤、電力消費の急拡大）
- **顧客需要の大きな変化**
  （AI活用の加速、GXの定着）
- **通信関連投資の維持拡大**
  （光サービス、モバイル投資等の拡大）

【社会課題の深刻化】

- **安心・安全な社会への懸念**
  （AIの弊害、地政学リスク等の顕在化）
- **環境問題の深刻化**
  （気候変動、災害の激甚化等）
- **社会インフラ老朽化**
  （劣化による破損等の急増）
- **労働力不足の加速**
  （少子高齢化の進行等）
- **首都圏/地方の格差拡大**
  （地方インフラ維持困難等）

アップデート

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

新たなMIRAIT ONE Group Vision 2030 ～Vision全体像～



©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved

注意事項

この資料における予想数値に関する記述・言明は、当社の現時点での計画、見通しにもとづく将来の予測であります。

諸条件の変化により実際の業績は、本資料の予想とは大きく異なる可能性があります。

従いまして、本資料における予想値が将来にわたって正確であることを保証するものではないことをご承知おき下さい。

株式会社ミライト・ワン

©2026 MIRAIT ONE Corporation All Rights Reserved